

点検・評価の結果

政府統計コード	00500202
基幹・一般の別(選択記入)	特定一般統計調査
調査の名称	林業経営統計調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他(産業関連表及び農業・食料関連産業等の経済計算の作成に利用)
特記事項	

① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<ul style="list-style-type: none">☑ 1.調査の目的☑ 2.調査対象の範囲※☑ 3.報告者数等※ } 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等☑ 4.報告事項とその基準期日※ } 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間☑ 5.報告の方法※ } 報告を求めるために用いる方法☑ 6.報告を求める期間※☑ 7.集計事項※☑ 8.結果の公表方法及び期日※ } 調査結果の公表の方法及び期日☑ 9.使用する統計基準☑ 10.調査票情報の保存 } 調査票情報の保存期間及び保存責任者☑ 11.立入検査 } 基幹統計調査のみ	<div style="border: 1px solid black; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;">全項目整合</div>
-----------------------------	---	--

(注1) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

<p>業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 課題なし□ 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む）□ その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
--	---

③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	<input type="radio"/> 達成精度	個人経営体は、1経営体当たりの林業粗収益(全国値)の標準誤差率を目標精度として12.0%と設定した。 会社経営体については、母集団が小さいことから目標精度を設定せず、林業収入の規模階層に一律10経営体を配置。ただし最大階層の10億円以上は全数調査とした。	令和4年	実績精度 令和5年調査 個人経営体 12.1%	実績精度 平成30年調査 家族経営体 13.5%	実績精度 平成25調査 林業経営体 11.1%
	<input type="checkbox"/> 回収率・回答率					
	<input type="checkbox"/> 回収調査票数					
	<input type="checkbox"/> カバレッジ					
	<input type="checkbox"/> その他					
	<input type="radio"/> 設定なし					